

審議会等の会議結果報告書

【担当課】 幼児教育課

会議の名称	第2回 茅野市保育所運営審議会		
開催日時	平成31年2月13日(水) 午後6時00分～7時15分		
開催場所	茅野市役所 7階 705会議室		
出席者	※委員出席：戸田允文会長、伊東久公副会長、矢崎美知子委員、大藏透委員、牛山飛鳥委員、両角広喜委員、笹岡八重子委員、村山恵子委員、小林俊恵委員、濱勝之委員 ※市側出席者：牛山こども部長、五味幼児教育課長、飯島保育総務係長、小林幼児教育係長、小池みどりヶ丘保育園長		
欠席者			
公開・非公開の別	(公開) ・ 非公開	傍聴者の数	0 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
事務局(五味課長)	<p>1 開会</p> <p>本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日の案件についてご説明いたします。</p> <p>平成29年度に茅野市保育園管理計画を策定し、計画に沿って大規模改修工事の実施と、統廃合についての検討を進めております。今年度の進捗状況について説明します。</p> <p>次に第二期子ども子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査についてになります。こちらは第一期の子ども子育て支援事業計画が、平成31年度で終了することから、平成32年度以降の第二期計画策定に向けたニーズ調査を実施しております。調査内容についてご説明します。</p> <p>次に、病児病後児保育事業についてです。現在実施しているおやすみ館については運営委託している塚田医院さんから平成31年度を最後に事業終了の申し出があり、こちらの事業を継続していくために、現在準備を進めております。現段階までの進捗状況について説明します。</p> <p>次に幼児教育無償化についてですが、国の幼児教育の段階的無償化の取り組みについては、平成28年度から段階的に進めておりますが、平成31年10月から、3歳以上の保育所等を利用する子どもを対象に保育料が無償化になるということを主な内容とした無償化の方向が示されています。現段階で決定されている概要についてご説明をします。</p> <p>2 議長選出</p> <p>茅野市保育所運営審議会条例の第5条の規定に基づき、保育所運営審議会会長を議長に選出。</p> <p style="padding-left: 40px;">会長はあいさつ後、議長に就任した。</p> <p>3 会議事項</p> <p>○審議会等の会議の公開について</p>		
事務局			

事務局	<p>本日の会議については公開とし、又ホームページ等で議事録の公開をするときは委員名を伏せて公開することに異議がないか一同に図ったところ、全員異議なくこれを了承した。</p> <p>(1) 保育園管理計画の進捗状況について</p> <p>事務局は資料に基づき、茅野市保育園管理計画に基づく整備、維持管理、統廃合の検討について、簡潔に説明を行った。</p> <p>議長が質問があるかと諮ったところ、一同全員異議なくこれを了承した。</p> <p>議長からの提案で、本日の視察の感想を委員に求めた</p>
委員	<p>大変きれいで園児たちが喜ぶような、現代風で子供たちの為の施設が出来た。例えばドアの開閉についても、今までとは違ったけがをしないようにというような、小さな心遣いのできた保育園になったと思う。</p>
委員	<p>二つの保育園それぞれに特徴があり、カラーも違うと感じた。入札等で決めてもらったのだが、必要な設備としての冷暖房、床暖房等設備が良くなっていた。リノベーションにはお金がかかるのだが、これでまた何十年も園舎が持つので良い保育園が出来て良かったと思う。</p>
委員	<p>二つの保育園に行かせてもらい、資料を見たら、お金が沢山かかる中でこれから先、園児が安心、安全で過ごし、今後も使っていく物なので、先生たちも含めて末永く使えればなと感じた。</p>
委員	<p>去年一年、玉川保育園で、小泉保育園との合同保育だったが、玉川保育園は元々人数が多いので、どうなるかと思ったが、先生方の配慮していただき、園児たちも大人数なので元気いっぱい、終わった後はみんな寂しそうだったのが印象的だった。</p>
委員	<p>小泉保育園の中を見せてもらった時、玉川保育園と一緒に遊んだ時の写真が貼られていて、嬉しい気持ちになった。とてもきれいになって、園児たち嬉しいだろうなと想像した。</p>
委員	<p>二園とも、避難経路確保されていてよい。自分の子供もあんなところに通えたらいいなと感じた。</p>
委員	<p>今日見学に行けなかったが、以前、竣工した間際の時、二園見ている。きれいで特徴を持って素晴らしい設備。是非地域の皆さんに愛される園にさせていただくことはもちろん、今の状態を維持管理して、大事に使ってもらいたい。合同保育で当然保護者の皆さん、市役所のみなさんがご苦労した。無事今の形にたどり着いた。</p> <p>宮川第二保育園、中大塩保育園、同じように無事に竣工が出来ると</p>

委員	<p>良いと思う。</p> <p>皆様のご苦勞が、二つの園のリノベーションにととも感じられた。温かみがあり、子供達しあわせだなど、中は収納もよくなされていて、道具の管理もうまくでき、道具も長持ちするだろうな。トイレも広くきれいで、子供達もきっと喜んでいくだろう。一番大切なところなので、うまくスムーズに行くのかなと思う。素晴らしいリノベーション、ありがとうございます。</p>
委員	<p>保育園に寄ることが無かったので、細かいところに安全面気を使い、トイレも明るく使いやすい感じ、収納スペースも考えられていて、使いやすい保育園だ。二つの保育園、良いところを共有してとても良いことだ。子供たちが元気に育つ良い保育園になったと思う。</p>
委員	<p>皆さんそれぞれ素敵な評価の高い保育園。市の皆さん、色々なことに注意して頑張ってくれた成果だ。さらに、地域の人達が、普段出入りが出来るような雰囲気をしっかり作って行って、地域の中心の場所だよという形に持っていけたら良いな。皆さんのおかげでいい保育園が出来た。</p>
事務局	<p>リノベーションする前はご意見いただいたが、実際行ってお披露目会も地元や保護者向けに行い、見ていただいた方は皆さんに良かったと言っていたので、宮川第二保育園と中大塩保育園についても、今回の教訓を生かし、さらに良い保育園を来年度作っていきたい。</p>
事務局	<p>(2) 第二期子ども・子育て支援事業計画に向けたニーズ調査について 事務局は資料に基づき、子ども・子育て支援事業計画に向けたニーズ調査について、調査目的、調査対象者、調査時期、調査内容、今後の予定について、簡潔に説明をした。</p>
委員	<p>調査対象者の回答率が約65%となっている。現在保育園に在園している保護者は全員が対象だと思うが、これは全て保育園を通して回収したのか。およそ何家庭位になるのか。</p>
事務局	<p>資料が手元にないので最後にお伝えします。</p>
委員	<p>保育園を通して配布、回収するなら保護者の回収率は良いのではないか。未就園児は少ないと思うが。</p>
事務局	<p>保育園は保育園を通して配布、回収しているし、学校の方も、学校から配布回収しているので高い回収率になっている。しかし未就園児は投函してもらおう形を取っているので、数字が伸びなかった。</p>
事務局	<p>補足をすると、通常の行政で行うアンケート調査はある程度年代別</p>

	<p>に抽出をして配布しているが、今回の物は、在園児が主に対象となるので、より多くの保護者のニーズを図りたいことから全家庭とした。今回のアンケートにおいて、回収率65.2%となり動向はわかるのではないかと思う。</p>
委員	<p>これは保育園に行っている在園児と就学児童が重複している家庭もあるのか。</p>
事務局	<p>当然ある。</p>
委員	<p>のべの人数が5000票か。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>回収率、単純にするともう少しあがるのではないか。</p>
事務局	<p>重複すると片方しか答えないかもしれない。そこを整理すると回収率はもう少し上がると思う。</p>
委員	<p>重複するかという欄はアンケートに無いのか。</p>
事務局	<p>ありません。</p>
委員	<p>それぞれ調査表の内容に違いはあるのか。</p>
事務局	<p>小学校の配布については就労など省略されているところがある。主にファミサポと病児病後児の調査、学童の利用についての部分を質問している。貧困の独自調査については小学校にも質問させていただいている。今日お配りしたのは、小学校以下の未就学のお子さん対象のアンケート調査票になる。学校はもう少しコンパクトにしたもので配っている。</p>
事務局	<p>在園児に対しては配布総数に対する回収率が57%、学校が80.2%となる。</p>
委員	<p>対象者の数はわかるか。</p>
事務局	<p>配布数か。</p>
委員	<p>在園児の家庭数はいくつか。</p>
事務局	<p>配布したのは2,285だが、回収したのが1,304になる。 今回はアンケートを出して回収した段階。審議会の方では、こういう内容で調査をさせていただきましたという報告になるが、来年度の</p>

議長	<p>審議会では、計画を立てる段階でのご意見を伺いながら、どのような方策を考えていくか、数値を出していくなかで委員の皆様にご意見をいただきながら、計画策定に努めていきたい。来年度はもう少し具体的な細かいところをこの場でご報告させていただきたい。</p> <p>今回はニーズの調査をしているということでご理解いただき、新年度に協議していくことになる。</p> <p>議長が質問があるかと諮ったところ、一同全員異議なくこれを了承した。</p>
事務局	<p>(3) 病児・病後児保育事業について</p> <p>事務局は、病児病後児保育事業について、概要、これまでの経緯、実施場所方針、実施場所、施設整備のスケジュールについて簡潔に説明した。</p>
委員	<p>現在おやすみ館は保育園、小学校低学年が無償だが、新しくなった時には有料になる可能性もあるのか。</p>
事務局	<p>幼児教育の無償化が始まり、保育園に係る費用がかからなくなるので、基本的にこちらの利用者は無償化の対象外となる見通しとなっている。3歳未満児に関しては非課税世帯の方が無償化の対象となるので、それ以外の方はまだ保育料はかかる。そういう方が病児病後児施設を使う場合は利用料はいただかない考え。そのような制度になっているのでどのような金額設定にするかはこれから詰めていくことになる。保護者の方の負担増になるようなことにならないように、設定しなければならないが、まだ細かい額が決まらない現状である。</p> <p>議長が質問があるかと諮ったところ、一同全員異議なくこれを了承した。</p>
事務局	<p>(4) 幼児教育無償化について</p> <p>事務局は、段階的無償化の取り組みの経過、平成31年10月からの無償化の概要、無償化に係る課題について簡潔に説明した。</p>
委員	<p>抜粋の表は、茅野市で考えると追記の新制度の対象とならない幼稚園は茅野市にもあるのか。</p>
事務局	<p>茅野聖母幼稚園です。</p>
委員	<p>私立保育園も無償化になるのか。</p>
事務局	<p>認定こども園も同じく対象となる。</p>

委員	一番下の初年度全額国費で負担とあるが、次の2020年から市が補てんしていくようになるのか。
事務局	<p>そうなる。私立の運営については施設型給付費ということで国が二分の一、県が四分の一、市町村が四分の一、財政支援が得られるが、公立保育園の運営費に関しては、交付税措置のようなことになるので、無償化になった時には保育料の財源がなくなる。どこまで交付税の中で、保育料の減分が補てんされていくかというところになるが、額については未定。明確に国でも示していない。市の持ち出しというのがだんだん増えていくのか、大変懸念しているところではある。</p>
事務局	今、4億弱を保育料収入で賄っている現実がある。
委員	それがなくなるということか。
事務局	<p>それはわからないが、マックスで行くとその位負担をしなければならなくなる。</p> <p>保育料の部分で無償化になるが、1号認定の利用者の方が2時から4時までの預かり保育を利用した場合、そこについては無償化の対象外となるので、預かり保育料は頂くことになる。</p>
委員	延長保育も同様か。
事務局	<p>延長保育は短時間認定をして延長保育をする方については、費用がかかるが、標準時間認定にして11時間の認定で6時半まで使う人はその分は標準時間認定の間になるのでかからない。11時間を超える料金だけいただくようになる。そこは認定によって、延長を使うとお金がかかるし、大変不公平になる。茅野市の場合、8時間を超えた利用の方は標準時間認定をして、今は使った利用の時間だけの料金をいただくので11時間から減額をしていく考えでやっているが、無償化になるので、その考えの整理をどうするか。同じ利用で短時間の人だけかかり標準時間の人がかからないのは、不公平になってしまう。そこは今まで通り、短時間認定をしてかからないというふうにせざるを得ないと思う。</p>
委員	親の理解を得ないと。
事務局	<p>必要量が就労の要件で、短時間認定と標準時間認定で決まっているので、それをやってしまうと不公平感が大変大きくなってしまう。考え方は整理しないといけない。課題である。今までは短時間認定にして、5時まで使う場合は8時間の保育料プラス1時間の保育料を加算することでやっていたが、標準時間認定の場合は、その分マイナスするので、どちらにしても同じ料金をいただくことができた</p>

	<p>が、今回のような延長保育は無償化の対象外という形になると、認定の要件をシビアにやっていたら不公平が出てしまう。考え方が今までで1号と2号を同じ要件で差がないようにと、保育料の設定をしてきたが今回預かり保育料の分は、無償化の対象外となるので、お金がかかってしまう。保育の必要性の要件ない方なのでしょうがないのかなと思っている。延長保育については、なるべく不公平感が無いように、課題として検討していく。</p>
委員	<p>そのような取り組みの基準は、行政によって違うのか。</p>
事務局	<p>一応120時間という就労の要件がある。標準時間認定にするのか、短時間認定にするのかの分けのところで64時間が最低の就労時間。フルタイムで8時間や、7.75時間勤務されている方は120時間は超えるので、標準時間認定には問題はないが、パート勤務の方が64時間は超えるが、勤務実態が午後の1時から6時までだったり12時から6時までだったりシフト勤務によって早く帰れない日がある方も4時以降の保育は使いたい。そういう場合は標準時間認定してもよいとしていた。8時間を超える利用の運営は今までは茅野市は標準時間認定をしてきた。そこを明確にやるのであれば120時間に満たない方については、料金がかかってしまうので、そこは今まで通りの設計にしないとまずいかと思う。明確に市町村によっては120時間という就労時間によって短時間認定にするのか、標準時間認定にするのかやっている市町村もある。</p>
委員	<p>知らないで入園して、なぜ、うちは料金を取られるの?となって苦情が来ってしまう。その辺は最初にはっきりさせないといけない。預かってくれるなら、仕事120時間まで増やすこともできる。</p>
委員	<p>不公平感が出るので難しい。しっかり検討していただきたい。</p> <p>議長が質問があるかと諮ったところ、一同全員異議なくこれを了承した。</p>
委員	<p>視察で小泉だけ見たが、お金は結構かかるのだなと思った。苦労していただいて、年長さんのお部屋は特に素敵なお部屋になっていて良いと思った。中大塩保育園、宮川第二保育園もこの様になると思う。きれいになると子供たちのインフルエンザ等、はやりにくくなるのか。</p>
事務局	<p>逆に、北山保育園などは今まで休園になった事がなく、皆さん元気だったが、密室、気密になってからの方がいけない。みどりヶ丘は今一番古いが流行がない。不思議である。どんぐりも学級閉鎖、休園になっている。</p>

委員

アンケートもう少し回収したかったら、もう一回園の方から家庭に呼びかけたら、回収率が上がるのでは。57%は少ない。

事務局

市の独自の内容については、第三次のどんぐりプランがここでスタートしたので、そちらの施策の方で参考にすることも含めて、ボリュームが多くなってしまったが、半分くらい回収できれば、傾向は把握できるのではないかと思う。どんぐりプランの施策の方に反映できるものがあれば参考にしたい。

事務局（牛山部長）

4 閉会のあいさつ

今年最後の審議会に、全員出席いただきありがとうございます。慎重審議をしていただきありがとうございます。本年度を振り返って、北山保育園と小泉保育園、二園のリノベーション、笹原保育園、みどりヶ丘保育園の統廃合検討委員会が、今年の大きな事業であった。審議会の委員の皆様には、多大なご負担と協力をいただき、この場をお借りし、お礼を申し上げます。ありがとうございます。来年度については、今回お諮りをした案件が重点事業となる。特に最後に出ました幼児教育の無償化に対する取り組みは、非常にデリケートな部分もあり、結構な事務量になる。平成27年度に新制度が始まり、その時と同じくらいの事務量となり正念場を迎える。是非ご協力をいただけるとありがたい。

最近の新聞報道によると、野田の事件が報道されているが、幼児虐待が止まらない状況かと思う。児童相談所や父親を責めてみたところで、解決は出来ない、非常に有効な解決策のない難しい問題だ。では、茅野市ではどんなことを考えてやっていかないといけないのか。保育園においては、ひとりひとりの園児を大切にしたい保育をやっていこうという、本当に昔から変わっていない考え方でやっている。園長先生を中心に日々取り組んでいる。どんぐりプランが出来たが、四本の柱の一つに、「ひとそだち」という柱がある。親子が共に、子育てを通じて育っていこう、それをみんなで応援していこうという考え方である。派手な施策ではないが、保育園では子育ての楽しさを知って欲しくて一日保育士体験を広めている。今年度は联合会三役さんにも取り組んでいただき、参加率も上がっている。こういった取り組みを続けていく、それが一番の近道かと思う。今後はどのようにしていくか、保護者と行政の信頼関係の構築が大きな視点かと思う。まず保育園に入った時に信頼関係を築いていただき、それが学校の方まで引き継がれていけばそれに越したことはないかと思う。

第三次のどんぐりプランの中で地域における緩やかな責任共同体を作ろうという取り組みを進めていこうとしている。これは、コミュニティスクールを核として、そこに保育園や地域の人達が、連携協力をいただいて、必ず自分には子育ての役目があるのだと手を出してもらおう。そういった取り組みが出来ていけば、一番の近道となり、茅野市が良くなる道ではないかと思う。困難な課題にみんなで協力して立ち向かっていきたい。

本日は、改めて今年度委員としてご協力をいただきました皆様にお礼

事務局（五味課長）

を申し上げますと共に、これからも保育行政のよき理解者としてご支援とご協力をいただきますことをお願い申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。一年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

5 閉会のあいさつ

五味課長は午後7時15分、閉会を宣言した。